

地域の防災活動 ②防災倉庫確認 -2020年11月22日(日)

安否確認訓練と共に行われた地域の自治会役員さんによる、防災倉庫の確認についての体験レポートです。

片瀬山北公園にある防災倉庫の点検を自治会(2丁目)の役員の皆さんで行いました。自治会では定期的(年に1回)に共有倉庫である防災倉庫の確認を行なっています。主に備蓄水や発電機などの装備品について期限切れや操作方法などを確認します。年に一回の確認なので、期限切れや壊れたものがないかなど、もしもの際に使う方が困ることがないように備品チェックをしました。発電機の使い方が分からない、備蓄飲料水で期限切れしているものがある、食糧は特に備蓄していないなど、防災倉庫を確認して初めて分かる、日々のメンテナンスの重要性や不足物の理解が出来たのは大きな収穫でした。



備品チェックの後に自治会の皆さんで協力して実際に発電機(ガス式)を動かして実際に動作するか確認しました。使い方が難しく、操作するまでに時間がかかりましたが皆さんで協力してなんとか確認できました。

実際に発電機が稼働し、同じく備品のライトに光が灯った時は少々ほっとしました。

今回の実地訓練の経験から、いざ災害がおきた際に悪天候や緊急時にこの発電機を動かすのは中々難しいだろう、という意見となり、操作法のマニュアルを作成し、発電機に同梱しておくことになりました。

いつか、困った方のために役に立つと良いなと願います。



本件についてのお問い合わせ先 ;

二丁目 犬塚 ;yoji.liaa@gmail.com

